

令和5年9月定例教育委員会

○ 開催概要

開催日時	令和5年9月29日（金）13時00分～14時2分		
開催場所	県庁22階 教育委員室		
出席者 （委員等）	教育長	森 作 宜 民	
	教育長職務代理者	庄 司 一 子	
	委員	中 田 俊 之	
	委員	市 原 健 一	
	委員	中 庭 陽 子	
	委員	富 田 敬 子	
	委員	幡 谷 史 朗	
	※欠席：中田委員		
（事務局職員）	総務企画部長	鷹 羽 伸 一	
	学校教育部長	柳 橋 常 喜	
	総務課長	内 桶 博 仁	
	教育企画室長	永 塚 広 志	
	財務課長	山 本 晃 裕	
	生涯学習課長	中 村 珠 美	
	文化課長	宮 崎 薫	
	教育改革課長	阿 部 将 昭	
	義務教育課長	若 松 裕 一	
	高校教育課長	庄 司 一 裕	
	特別支援教育課長	戸 祭 勝 典	
	保健体育課長	清 水 秀 一	

○ 議 案

議 題	案 件 名	担 当 課	公開・ 非公開の別
1 報告			
1	令和6年度採用茨城県公立学校教員選考試験の結果について	教育改革課	公 開
2	農業関係高校のバーチャル会社経営に係る実施状況報告について	高校教育課	公 開
2 専決報告			
専決第6号	令和5年度茨城県一般会計補正予算案に対する同意の専決について	財 務 課	公 開
3 議案			
第19号議案	令和5年度優秀教職員の表彰について	教育改革課	非公開
4 協議			
1	令和6年度定期人事異動方針（案）について	総・改・義・高・特	非公開

※非公開の議案等については、会議録は公開されません。

○ 会議録

1 開 会

教育長による開会の宣言後、非公開審議項目について提案し、各委員から了承された。

2 議 事

(1) 公開審議

発 言 者	発 言 内 容
【報告 1】 令和 6 年度採用茨城県公立学校教員選考試験の結果について	
教育 改革 課 長	資料①に基づき説明
(主な質疑・意見等なし)	

発 言 者	発 言 内 容
【報告 2】 農業関係高校のバーチャル会社経営について	
高 校 教 育 課 長	資料②に基づき説明
(主な質疑・意見等)	
市 原 委 員	非常に良い取り組みだと私は思っています。 ただ、前に報告いただいた時にもお話したと思うのですが、売ることと儲かることを非常に強く出しているわけですね。もちろんバーチャル経営ですから、収支というのはすごく大事だと思うのですが、農業高校の学生ですから、儲かる農業について教えるのだけではなく、例えば、環境に配慮するとか、食の安全性だとか、どうやったらCO2の排出を減らせるかとか、そういうことも含めていかに付加価値を付けるか、ただ売って儲けることだけが経営ではないよという視点がほしいなと思います。
高 校 教 育 課 長	飼育栽培のところに焦点を当ててこれまでの農業教育でやってきたところ、一つ転換点をいただいて、まずここに取り組みましたので、ご指摘のところも含めて、持続可能な部分をどんどん出していききたい、伝えていききたいと考えております。
市 原 委 員	あまり儲けにこだわり過ぎるといのは、逆に問題になるかなと思います。経営というのはお金のことだけではないと思いますのでね。
幡 谷 委 員	農業という特殊な分野でございますが、講師の先生方の専門的な知識みたいなもの大変影響が大きいにあるのだろうなと思います。 産業教育振興会で少し携わった経験でお話しますと、専門分野に特化した講師の方と教員の皆さんとの授業に対しての組み立て方などの方向性やマッチングというか、コラボレーションというか、そういうものは現場ではどのように取り回しをされているのか、少しお聞かせいただければと思います。
高 校 教 育 課	各農業関係高校には農林水産部の専門的な分野で活躍している指導員の方に講師に来ていただいて、先生と生徒にご指導いただいているというところはあります。学校で力を入れていききたいというところに来てい

	<p>ただいご指導いただいております。</p>
幡 谷 委 員	<p>そうすると、学校の先生が主体で目標というか方向性を決められて、講師の先生とのマッチングしているのですね。学校によっては専門分野に特化された先生たちがたくさんいらっしゃる学校もあれば、なかなかいない学校もありますよね。もしかすると、専門性の高い先生がいるので、これにトライしてみようとなったのかもしれませんが、その辺はいかがでしょう。</p>
高 校 教 育 課	<p>メロンについては、元々栽培という部分では学校の方で継続して取り組んできたという経緯があります。</p> <p>ただ、今回どうやって付加価値を付けるかというところで、なお一層の工夫をお願いして、糖度による差別化ですとか、売り方の工夫といったところで、新たなプラスチックの取り組みとして挑戦していただいているところです。</p>
学 校 教 育 部 長	<p>農業のところで、実際に米からお酒を作るまでのところの専門的領域を全部マスターしている酒造メーカーの社長さんなどをスポット的に学校に呼んでの講演会を開くだけではなくて、その際には先生方とも協議も含めて行っております。産業会の方々に助けていただいております。</p> <p>さらに、農業高校の教員、生徒が先進的な農業をやっている農家さんにお邪魔して、現実的に先ほどの環境に配慮した農業だとかも含めて実際の経営だけじゃなく、付加価値の高いものをどう作ればいいのかというところまで、最先端の農業を勉強する機会なんかもいただいております。</p> <p>その上で、今回のバーチャル経営のところは、先ほど担当からも説明がありました農林水産部の指導員の方も学校に招き、定期的に入って行くような形で、外部の専門家の方の考え方や、実際に最先端でやっていく時にどういうことに気を付けるべきかというのを、教員と専門家の間で議論する時間なども、まだまだ少ないかとは思いますが、ぜひこの後も取っていただければと考えてございます。</p>
幡 谷 委 員	<p>ありとあらゆる知見を集めて、みんなで応援をしていくということですね。</p>
高 校 教 育 課 長	<p>実際に農業高校にはパティシエの方がお菓子づくりに入ったり、測量の方、医師の方なんかは特別非常勤講師として授業に入ったりということもありますので、できるだけ専門的な方に教えていただける機会を増やしていきたいと考えております。</p>
富 田 委 員	<p>とても素晴らしい取り組みだと思います。</p> <p>私も水戸農業高校を視察させていただいて、農業高校の在り方に対する認識が大きく変わりました。今の若い人たちは本当に積極的に農業の活性化のために力を貸してくれるのではないかと期待しています。</p> <p>茨城の農業をこれから考えていくと、牽引役になるのはスマート農業、デジタル農業、ICTを駆使したそういう農業機会だと思います。</p> <p>ですから、こうしたバーチャル経営は素晴らしいと思いますが、評価項目として、どれだけICTとかデジタルな要素を取り組んでいるかと</p>

	<p>いうところを一つの評価としていただければよろしいかと思えます。</p> <p>例えば、先ほど報告にありましたようなアンケート調査のためのQRコードを添付したメロンの販売など素晴らしい取り組みが多々ありますので、恣意的にICTの活用を積極的に考えるような方向付けをしていただければと思っております。</p>
中庭委員	<p>生徒主体の農業ビジネスに関わってきた生徒たちの考え方とか、農業に対する思いとかが前向きになって、将来自分が農業を志してみようかなという若者が増えてくるといいなと期待しています。</p> <p>そういった点において、バーチャル会社経営では、確かに高値で売って収益を上げるという仮説が立てられて、それに向かって取り組まれているわけですがけれども、その他の部分として、その生徒たちの将来に対する展望とか、農業の展望に対して、どのような変化が出てきているかというのを見ていただくと、この取り組みがなお一層成果が上がるものとして示すことができるのではないかと思うのですが、そのあたりはいかがでしょうか。</p>
高校教育課	<p>まず、販売まで完了した「坂東メロン園」ですが、実際取り組んだ生徒からは、「家が農家で将来は農業を後継するつもりで、坂東清風高校に入学し、このバーチャ会社経営に参加した。将来はこの経験を、家の農業経営、販売に活かしていきたい。」という声が聞こえている状況です。</p> <p>他の学校においても就農志向者の育成ということで、農業経営をされている方との交流会を催すとか、あるいは先進農家の方に赴いて刺激を受けるとか取り組みをしているところです。</p> <p>高校生ですので、すぐに就農という子どもたちばかりではないのですが、大学の農学部や県立農業大学校ですとか、より上級学校に行って、そのあとやってみようという子もおります。</p> <p>そういったところは、なかなか農業に就職したと見えにくいところなのですが、やがては農業に携わってくれるものと期待しているところです。</p>
中庭委員	<p>ぜひ農業を志してくれる生徒が増えるといいなと思うと同時に、農業高校への中学生の関心が高まるのがまた重要に思うのですね。</p> <p>ですから、ぜひいろんな面で中学生あたりにも発信していただいて、農業高校はこんなに変わったんだと見てもらえるようにするといいのではないかなと思いました。</p>
高校教育課長	<p>小学校から田植え経験をさせたり、水戸農業高校では様々な分野の体験会なんか行って、非常に好評でした。農業というどうしても田植えとかのイメージありますが、なかなか体験できない測量であったり、お菓子づくりなんかをやったりということで、すごく好評だったと聞いていますので、これまた広げられればと考えております。</p>
教育長	<p>小学生や中学生に学校に来ていただいたり、高校生が学校に出向いて、高校生から指導してもらう機会があるというのは、小中学生にとっても非常に良いことですよね。</p>

発 言 者	発 言 内 容
【専決第6号】 令和5年度茨城県一般会計補正予算案に対する同意の専決について	
財 務 課 長	資料③に基づき説明
(主な質疑・意見等)	
市 原 委 員	<p>今回の補正予算案を見て、感じるのは、今回は風水害ですが、それ以外に地震であるとか、やっぱり日本はいろんな災害があつて、学校というのは、非常に多くの施設を持っているので、何かあると必ず施設の被害であるとか、安全性というのは必ず問われるわけですよ。</p> <p>私も教育委員になって各学校を訪問した時に思うのは、学校の施設が非常に老朽化している。ほとんどの学校が老朽化していますよね。</p> <p>それともう一つは、一般の方は学校のソフト面の整備には非常に興味があるけども、学校施設の老朽化だとか安全性に関しては、実際に被害に遭わない限りはほとんど話題にならないですよ。マスコミなんかも全然取り上げないのですよ。</p> <p>例えば、地震があつたり、空調の問題、熱中症が出たりとか、何か問題が出たりトラブルが出るとマスコミは思い切ってワーストと騒ぐわけですよ。多くの施設に例えば、クーラーを付けろとか、耐震化をしろと。それには、ものすごいお金かかるのですよ。トイレが汚いとトイレの整備をしろと。何か一つマスコミが騒ぐと何百億円と設備整備にお金がかかるわけですよ。やっぱり今、非常に思うのは、こういう現実を一般の社会の人が本当に知らないですよ。</p> <p>学校というとソフト面のことばかり問題になって、プログラミング教育がどうだとか話題になるけども、やっぱり学校施設の安全性とか整備に関してもっと計画をきちんと立ててやっていかないと大変なことになるのではないかと思うのですよ。どこの学校も建ててから何十年も経っていて、学校施設自体が大変な老朽化して、ここでまた災害があると非常に大きなお金がかかるわけです。やっぱり学校施設の安全点検をお願いしたいです。</p> <p>あと、補正予算案とは直接関係ありませんけども、私は特に通学路の安全確保を前からしてくださいとずっとお願いしています。これは市町村が関係するので、県だけではできないかもしれませんが、学校関連の施設と通学路の安全点検をやはり計画を立ててやっていただくことをお願いしたいと思います。</p>
財 務 課 長	<p>せっかくの機会ですので、県立学校の老朽化についてご説明させていただきます。</p> <p>確かに県立学校の老朽化についてはおっしゃるとおりで、進んでございます。昭和50年代ぐらいの建物がすごく多いのですよ。</p> <p>これに対応するために、私どもは長寿命化計画というのを策定しております。老朽化した建物や点検で問題が見つかった建物については、計画的に対応してございます。年間の事業規模でいうと56億円程度を確保しまして、順次なんですけど対策を講じてございます。</p> <p>ただ、一気にというのはなかなかできないものですから、学校施設の健全な建物を維持するための取り組みというのも行ってございます。せ</p>

	<p>っかくの機会ですので、委員の皆様方にもご理解いただければと思います。</p>
市原委員	<p>さっきも話したように、施設の数がものすごくいっぱいあるわけですよ。何か問題が起こるといっぺんにメディアが取り上げて、今も暑いので、学校施設で給食室にもクーラーを入れろと、またメディアが騒いでいるわけですよ。長寿命化だけではなくて、全体的に学校施設の安全確保のためにこういうことをやっていますというのをもっと全面的に出していただきたいと私は思うのです。56億円位じゃあ、とても足りませんよね。一桁、場合によっては二桁位違ってきちゃうと思います。本当に行政は大変だと思います。これだけの数の学校のトイレ一つ直すのに何百億円ってかかるわけだから。そんなことは社会一般の人は知らないですよ。そこを強くお願いしたいと思います。予算を確保するのは大変でしょうけれど。</p>
教育長	<p>トイレの様式化はどうなっていますか。</p>
財務課長	<p>トイレも全部洋式がいいかということ必ずしもそうでもないで、和式のトイレも若干は残してございますが、計画的にトイレの洋式化を進めまして完了したところです。</p> <p>それから、エアコンも普通教室にはきちんと整備されてございますし、特別教室も必要な個所は整備されています。</p>
市原委員	<p>これだけ短期間で整備をできる日本はすごいですよね。</p>
財務課長	<p>体育館もメインアリーナは熱中症対策ということで、全ての県立学校については整備が完了しています。</p>
市原医院	<p>よくやっていますよね。</p> <p>でも、一般の人たちは知らないですよ。</p>
教育長	<p>先日の県議会でも同様の質問がありまして答弁はしたのですが、これが県民の方たちに知れ渡るようにと私達も努力というところもありますし、報道していただくというところもあるのかなと思います。</p>
市原委員	<p>今回はマスコミの人も傍聴に来ていただいているので、我々が一生懸命議論していることをぜひとも報道してもらいたいですね。</p>
教育長	<p>通学路の安全点検はどうですか。</p>
保健体育課長	<p>通学路の安全点検も市町村、それから警察関係と協力し、毎年必ず確認を行っております。千葉県八街市で事故があった後にも緊急点検を実施しました。</p>
市原委員	<p>高齢者が車で通行者を轢いてしまった事件、事案がたくさんありますので、なお一層必要性があると思います。</p>
審議結果	<p>承認</p>

(2) 非公開審議

発 言 者	発 言 内 容
【第 19 号議案】 令和 5 年度優秀教職員の表彰について	
教育 改革 課 長	資料（非公開）に基づき説明 （主な質疑・意見等）
（非公開審議の審議内容及び資料は公開されません。）	
審 議 結 果	可 決

発 言 者	発 言 内 容
【協議 1】 令和 6 年度定期人事異動方針（案）について	
総 務 課 長	資料（非公開）に基づき説明 （主な質疑・意見等）
（非公開審議の審議内容及び資料は公開されません。）	

3 閉 会

教育長が閉会を宣言した